



平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成27年8月10日

上場会社名 株式会社海帆 上場取引所 東
 コード番号 3133 URL http://www.kaihan.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 久田 敏貴
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 小島 聡 TEL 052-586-2666
 四半期報告書提出予定日 平成27年8月11日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績（平成27年4月1日～平成27年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	1,357	—	△27	—	△22	—	△23	—
27年3月期第1四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 28年3月期第1四半期 △23百万円 (—%) 27年3月期第1四半期 一百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	△14.01	—
27年3月期第1四半期	—	—

(注) 当社は第1四半期の業績開示を平成28年3月期から行っているため、平成27年3月期第1四半期の記載及び平成28年3月期第1四半期の対前年同四半期増減率を記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第1四半期	2,956	772	26.1	433.39
27年3月期	2,782	515	18.5	347.38

(参考) 自己資本 28年3月期第1四半期 772百万円 27年3月期 515百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期（予想）	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成28年3月期の連結業績予想（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	2,925	26.2	58	163.0	60	256.2	37	445.8	21.83
通期	6,521	30.8	276	17.1	278	0.8	156	△4.4	88.84

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社、除外 一社

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- | | |
|----------------------|-----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 有 |
| ② ①以外の会計方針の変更 | : 無 |
| ③ 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| ④ 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	28年3月期1Q	1,783,200株	27年3月期	1,483,200株
② 期末自己株式数	28年3月期1Q	0株	27年3月期	0株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	28年3月期1Q	1,708,200株	27年3月期1Q	—株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

（その他特記事項）

当第1四半期決算短信は、「企業内容等開示ガイドライン(金融庁総務企画局)24の4の7-6」(最初に提出する四半期報告書の記載上の特例)の規定に準じて前年同四半期との対比は行っていません。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、引き続き円安・株価高を背景とした資産内容の改善や緩やかな景気回復による雇用環境の明るい見通し等により、消費者マインドが上昇し個人消費が持ち直しております。また企業の設備投資も全体的に緩やかな回復基調となっております。

外食業界におきましては、人材不足やパート・アルバイトの時間給の上昇等人件費が慢性的に増加傾向にあること、円安に伴う輸入物価の上昇が原材料価格を押し上げていること等により、引き続き厳しい状況が続いております。

このような状況の中、当社グループにおきましては、4月に「なつかし処昭和食堂 豊田丸山店」(愛知県豊田市)・「なつかし処昭和食堂 にじの森店」(熊本県菊池郡菊陽町)、5月に「なつかし処昭和食堂 津駅前店」(三重県津市)・「なつかし処昭和食堂 天文館店」(鹿児島県鹿児島市)、6月に「BARON 宮崎一番街店」(宮崎県宮崎市)・「BARON 下通り店」(熊本市中央区)を新規に出店し、さらに6月には「299太郎 師勝店」(愛知県北名古屋市)・「ゆずの雫 東郷店」(愛知県愛知郡東郷町)をそれぞれ「なつかし処昭和食堂」業態にてリニューアルオープンいたしました。この結果、平成27年6月末現在82店舗(前年同四半期末は60店舗)を営業いたしております。なお、新規出店数が多いことにより出店コストが掛かっていること、賞与引当金繰入額を計上していること等により、営業損失となっております。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高1,357百万円、営業損失27百万円、経常損失22百万円、親会社株主に帰属する四半期純損失23百万円となりました。

(注) 当社グループは、飲食事業並びにこれに付帯する業務を営んでおりますが、飲食以外の事業の重要性が乏しいため、セグメント情報の記載は省略しております。

また、当第1四半期連結累計期間より、「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)等を適用し、「四半期純損失」を「親会社に帰属する四半期純損失」としております。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、2,956百万円(前連結会計年度末比174百万円増加)、負債は2,183百万円(同82百万円減少)、純資産は772百万円(同257百万円増加)となりました。

流動資産につきましては、前連結会計年度末に比べ62百万円増加し1,546百万円となりました。これは、現金及び預金が増資による資金調達等より45百万円増加したこと等が主な要因であります。

固定資産につきましては、前連結会計年度末に比べ109百万円増加し1,404百万円となりました。これは、新規出店やリニューアル等の設備投資によって有形固定資産が105百万円増加したこと等が主な要因であります。

流動負債につきましては、前連結会計年度末に比べ4百万円減少し1,216百万円となりました。これは買掛金が18百万円増加、未払金が97百万円増加したことに対して、未払法人税等が77百万円減少したこと等が主な要因であります。

固定負債につきましては、前連結会計年度末に比べ77百万円減少し967百万円となりました。これは長期借入金が83百万円減少したこと等が主な要因です。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ257百万円増加し772百万円となりました。これは増資により資本金及び資本剰余金がそれぞれ140百万円増加したこと等が主な要因です。

この結果、自己資本比率は26.1%(前連結会計年度末は18.5%)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、新規出店が計画通りに進んでいること、経費のコントロールが出来ていること等により、平成27年5月11日の「平成27年3月期 決算短信」で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

(※) 上記の予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき判断したものであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等の様々な要因により上記予想と異なる可能性があります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計方針の変更

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日）等を当第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前連結会計年度については、連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,286,809	1,332,715
売掛金	33,528	27,888
商品及び製品	46,762	48,789
原材料及び貯蔵品	3,845	3,335
前払費用	56,257	59,024
未収入金	41,520	51,243
その他	15,860	24,259
貸倒引当金	△193	△280
流動資産合計	1,484,390	1,546,976
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	541,473	630,377
機械装置及び運搬具(純額)	35,101	31,881
工具、器具及び備品(純額)	104,979	114,559
リース資産(純額)	282,577	294,343
その他(純額)	18,040	16,341
有形固定資産合計	982,172	1,087,503
無形固定資産		
のれん	200	150
その他	6,375	5,953
無形固定資産合計	6,575	6,103
投資その他の資産		
敷金及び保証金	246,255	255,487
その他	59,615	55,487
貸倒引当金	△323	△341
投資その他の資産合計	305,547	310,633
固定資産合計	1,294,295	1,404,240
繰延資産		
株式交付費	3,375	5,549
繰延資産合計	3,375	5,549
資産合計	2,782,061	2,956,767

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	263,536	281,649
1年内償還予定の社債	14,000	14,000
1年内返済予定の長期借入金	358,556	349,832
未払金	276,861	373,975
リース債務	73,917	81,023
未払法人税等	86,529	9,457
賞与引当金	—	21,414
その他	147,706	84,801
流動負債合計	1,221,107	1,216,154
固定負債		
社債	65,000	65,000
長期借入金	703,022	619,691
リース債務	230,268	236,716
資産除去債務	26,760	26,856
その他	20,670	19,534
固定負債合計	1,045,721	967,798
負債合計	2,266,828	2,183,952
純資産の部		
株主資本		
資本金	53,000	193,760
資本剰余金	40,000	180,760
利益剰余金	422,232	398,294
株主資本合計	515,232	772,814
純資産合計	515,232	772,814
負債純資産合計	2,782,061	2,956,767

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
売上高	1,357,931
売上原価	383,965
売上総利益	973,966
販売費及び一般管理費	1,001,899
営業利益又は営業損失(△)	△27,933
営業外収益	
受取利息及び配当金	17
保険解約返戻金	8,410
その他	3,802
営業外収益合計	12,230
営業外費用	
支払利息	3,500
その他	3,574
営業外費用合計	7,075
経常利益又は経常損失(△)	△22,779
特別利益	
固定資産売却益	640
その他	110
特別利益合計	750
特別損失	
固定資産売却損	671
その他	—
特別損失合計	671
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期 純損失(△)	△22,700
法人税、住民税及び事業税	5,897
法人税等調整額	△4,659
法人税等合計	1,237
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△23,938
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主 に帰属する四半期純損失(△)	△23,938

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△23,938
四半期包括利益	△23,938
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	△23,938

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成27年4月16日付で新株を発行しております。この結果、当第1四半期連結累計期間において資本金が140,760千円、資本剰余金が140,760千円増加し、当第1四半期連結会計期間末において資本金が193,760千円、資本剰余金が180,760千円となっております。

(セグメント情報等)

当社グループは、飲食事業並びにこれに付帯する業務を営んでおりますが、飲食以外の事業の重要性が乏しいため、セグメント情報の記載は省略しております。